

平成30年度 村の決算状況

平成30年度の一般会計の決算額は、歳入が40億8,546万円（対前年度比19.4%減）、歳出が38億7,155万円（対前年度比18.2%減）となっており、歳入歳出差引額は2億1,391万円で、翌年度に繰り越すべき財源を除き1億9,344万円の黒字決算となりました。

また、一般会計及び各特別会計を合わせた総額は、歳入で60億9,262万円、歳出で57億6,662万円、翌年度に繰り越すべき財源を除き3億554万円の黒字決算となりました。

（単位：万円）

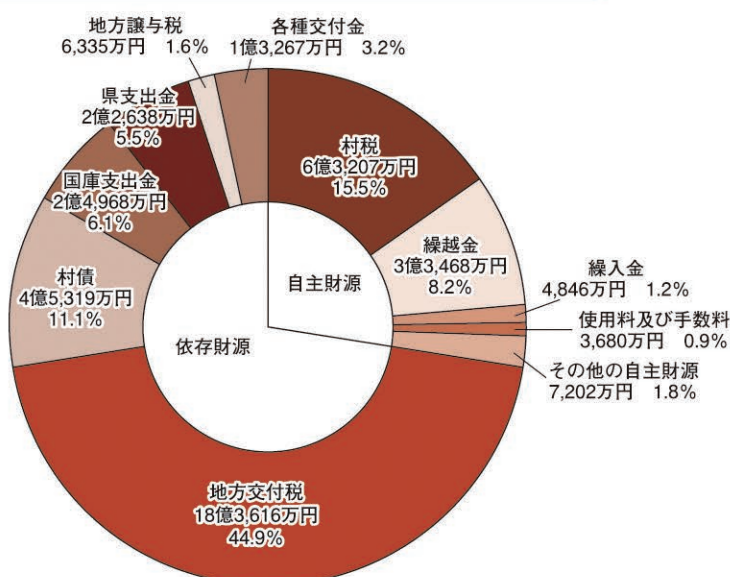
会計名		歳入決算額	歳出決算額
一般会計		40億8,546	38億7,155
特別会計	国民健康保険	9億6,793	8億6,963
	簡易水道事業	2億6,428	2億6,180
	農業集落排水事業	1億2,937	1億2,760
	後期高齢者医療	6,142	6,071
	介護保険事業	5億8,416	5億7,533
合計		60億9,262	57億6,662

一般会計 歳入

歳入については、地方交付税の特別交付税及び震災復興特別交付税の増加により573万円の増、地方債は、緊急防災・減災事業債及び過疎対策事業債の減少により4億3,636万円の減、国庫支出金は、ひらた清風中学校の公立学校施設整備費負担金等の減少により4億161万円の減、県支出金は、再生可能エネルギー導入防災拠点支援事業（太陽光発電設備整備事業）等の減少により1億560万円の減となり、全体で9億8,408万円の減となりました。

歳入を性質別でみると、村民のみなさんが納めた「村税」や、規則等で定めた基準で賦課徴収できる「分担金及び負担金」「使用料及び手数料」、前年度の繰越金などの『自主財源』が11億2,403万円で全体の27・5%、国や県の基準等で交付される「地方交付税」「国庫支出金」などの『依存財源』が29億6,143万円で全体の72・5%となっています。

一般会計歳入決算の内訳

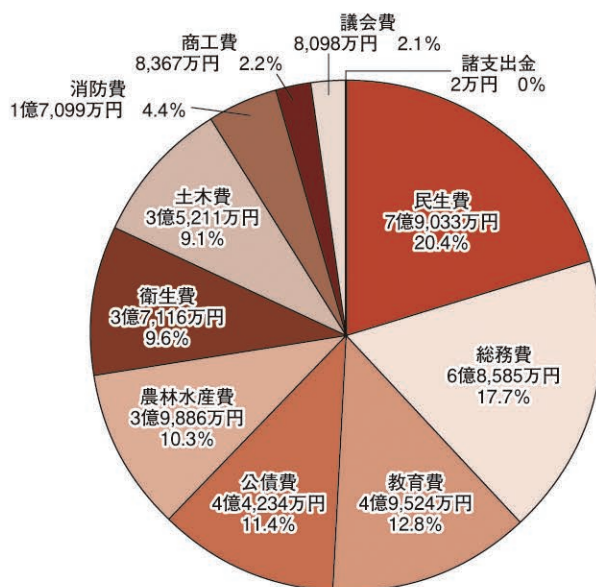


※表示単位未満を四捨五入していますので、内訳と合計などの計算が一致しないことがあります。

一般会計 歳出

歳出については、総務費において、旧永田小学校体育館改修事業等の増加により9,929万円の増、公債費では、平成27年度に借り入れた緊急防災・減災事業債の償還が増加し4,673万円の増となりましたが、教育費において、ひらた清風中学校校舎・屋内運動場整備事業の完了により8億7,989万円の減、また、衛生費では、石川地方生活環境施設組合負担金等の減少により4,093万円の減となり、全体で8億6,331万円減少しました。

一般会計歳出決算の内訳



平成30年度に実施した主な事業

第5次平田村総合計画 3つの基本目標

●心やすらぐ あんしん快適の平田村

・高校等通学支援事業

・乳幼児・子ども医療費助成事業

・赤ちゃん誕生祝金・子育て支援金支給事業

・防犯灯（LED）設置事業

・高齢者等タクシー利用料金助成事業

・消防防災施設・設備整備事業

●心おどる にぎわい交流の平田村

・ひらた清風中学校屋外プール建設事業

・認定こども園整備事業

・多面的機能支払交付金事業

・社会資本整備総合交付金事業（村道等整備事業）

・ふくしま森林再生事業

・体育振興事業（ふくしま駅伝等助成）

●心つながる ふれあい協働の平田村

・生コン舗装材料支給事業

・石川地方広域連携事業（婚活事業）

・地域づくり支援事業



生コン舗装材料支給事業
(左鍬内地内)



ひらた清風中学校屋外プール整備事業
(堂作地内)



防火水槽設置事業
(打違内地内)